

2016年度 日本マスタース水泳短水路大会 広島会場 連絡事項

この度は日本マスタース水泳短水路大会広島会場へのご参加ありがとうございます。（参加者 94チーム・507名）大会がスポーツ交流のよき場となるようスタッフ一同、心よりお待ち申しあげております。大会の詳細について、各チーム責任者より参加選手にご連絡いただきますようお願いいたします。

1. 会場

広島県立総合体育館（広島グリーンアリーナ） 地下1階フィットネスプラザ プール
広島市中区基町4-1

2. 日程 平成28年4月30日（土）

7:30 開門 チーム受付
～9:00 ウォーミングアップ（8:20～8:50 公式スタート練習）
8:40 チームリーダーミーティング
9:10 開会あいさつ
9:30 競技開始
（混合4x25mメドレーリレー終了後に約50分 昼休憩）
17:00 終了予定

3. チーム受付について

ご来場の際、チーム代表者は選手控え室（会議室）入口の受付で必ずチーム受付をし、参加章・予約プログラムなどをお受け取りください。

4. チームリーダーミーティングについて

8時40分よりプール入口ロビーで行います。代表者1名、必ずご出席ください。競技上の注意事項、規則改正について説明します。

5. リレーオーダーの変更について

リレーオーダーを変更される場合は、当日朝8時40分までにリレー変更用紙にすべての事項を記入のうえ、インフォメーションデスク（プール更衣室入口）に提出してください。なお、変更の受付は1度のみで、年齢区分の変更はできません。

6. IDカードについて

- ・ 同封のIDカードは招集の際、選手確認のため必要ですので必ずご本人がお持ちください。IDカードを持っていないと出場できません。
- ・ 表面の誓約書に署名、裏面に緊急時の連絡先を必ず記入してください。本人の署名がない場合は無効です。
- ・ 大会当日、IDカードを紛失または忘れた場合、インフォメーションデスクで再発行を行ってください。なお、再発行料500円が必要です。

7. 表彰について

- ・ マスタース世界・日本記録を突破、樹立された選手には、レース後、プールサイドで世界記録突破証、日本新記録樹立証を授与します。
- ・ 各種目年齢区分3位までに入賞された選手・リレーチームには、メダルを授与します。正式記録発表後、入賞者は選手控え室入口の表彰所で必ずご本人がIDカードまたは登録カードを提示しメダルをお受け取りください。チーム代表者、代理の方にはお渡しできません。
- ・ 正式記録記載の公認記録証を競技後、全員に表彰所でお渡ししますので必ずお持ち帰りください

8. 選手控え室について

体育館地下1階フィットネスプラザ入口向い側の大・中会議室および別棟の武道場第2剣道場をご使用ください。武道場更衣室のロッカー・シャワーもご利用できます。なお、体育館内ロビー・通路にシートを敷くことは防災上禁止されていますのでご遠慮ください。

9. 健康管理について

- ・ 健康管理は本人の責任とし、各自で充分留意してください。
- ・ 各チームの責任者は、選手の健康状態、大会前の練習状況を確認してください。
- ・ 大会医務委員より出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。

- ・会場における傷害事故等については、応急処置のみといたします。救護所は、プールサイドにあります。

10. 大会当日緊急時の連絡先について

チーム責任者は、選手に緊急を要することがあった場合の連絡先をご確認ください。

- ・責任者が会場へ同行される場合は、出場選手の緊急時連絡先を把握しておいてください。
- ・責任者が会場へ同行しない場合は、大会当日、主管からチームへ問い合わせた際に伝えられるよう準備しておいてください。

なお、申込書およびIDカードに記入された大会当日緊急時の連絡先は、事故・怪我の発生など万が一の際に使用します。これらの目的以外で使用することはありません。

11. 大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止となった場合、「参加章」「プログラム（申込分）」はお渡ししますが、エントリー料は返金できません。

12. 個人情報および肖像の取り扱いについて

(1) 個人情報

- ・プログラムやランキング作成を含む競技会運営に使用します。
- ・競技結果として本協会のホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。

(2) 肖像

- ・大会報告としてホームページ・マスターズニュース等の媒体に使用します。
- ・以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
- ・大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。

13. ビデオ・カメラ・携帯電話等での撮影について

プール内で撮影される場合は、プール入口受付に撮影許可申請書を提出してください。

本大会において、参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公の場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けてください。

また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますのでご注意ください。撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

14. その他・お願い

- ・サブプールはありません。競技開始前と休憩中にアップしてください。
- ・水温 28度位 水深 2~2.3m ご注意ください。
- ・プールサイドは土足禁止、選手は素足でお願いします。
- ・プール以外の施設は一般利用されていますので使用マナーを守り、体育館ロビーを水着や裸足で通行しないで下さい。（更衣室から出る時は着衣・履物）
- ・プールサイド、プールロビーの場所取りはご遠慮ください。
- ・プール隣接のトレーニングルームへは立ち入らないでください。
- ・貴重品は各チーム、各自で管理して下さい。
- ・更衣室ロッカーの鍵を間違っ持ち帰った場合は、すみやかにお返しください。
- ・選手控え室（会議室）前通路で、大会記念品・2015年度50傑ランキング・プログラム等を販売しますのでお買い求めください。
- ・日本水泳トレーニング会議によるドライランドトレーニング実技指導を武道場第2剣道場奥で行いますのでご参加下さい。（無料）
- ・前日（4/29）のプール利用について
12：00～17：00 一般個人利用： 有料（620円） コース制限有り
17：00～19：00 大会参加選手のみ 全面専用利用： 無料
- ・ゴミは各自でお持ち帰りください。
- ・体育館内は禁煙です。

問い合わせ先 ヒロシマスイミングクラブ事務局
Tel & Fax 082-273-2138 E-mail hswimc@ybb.ne.jp

2016年度 日本マスターズ水泳短水路大会 広島会場
競技について 連絡事項

2016年（一社）日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行います。4月1日より一部改正がありました。競技規則をよくご理解のうえ、出場してください。

1. （一社）日本マスターズ水泳協会競泳競技規則（抜粋）

(1) 出発について（背泳ぎを除く）

- a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。
- b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。
- c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。

(2) 背泳ぎについて

- a. 競技中は、泳者の体の一部が常に水面上に出ていなければならない。折り返しの間、およびスタート後、折り返し後の壁から15m以内の距離では、体は完全に水没していてもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出ていなければならない。
- b. 折り返しの動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返しになってもよく、その後は折り返しを始めるために、速やかに一連の動作として、片腕あるいは同時の両腕のかきを使用することができる。

(3) 平泳ぎについて

- a. スタートおよび折り返し後の一かき目は、完全に脚のところまで持って行くことができる。その間競技者は水没状態であってもよい。スタート後、折り返し後に、最初の平泳ぎの蹴りの前にバタフライキックが1回許される。
- b. 折り返しおよびゴールタッチは、両手が同時にかつ離れた状態で行わなければならない。タッチは水面の上下どちらでもよい。折り返しおよびゴールタッチ直前は足の蹴りにつながら腕のかきだけになってもよい。

(4) バタフライについて

- a. 全ての足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。
- b. 折り返しおよびゴールタッチは、水面の上もしくは下で、両手が同時に、かつ離れた状態で行わなければならない。
- c. 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回のキックと一かきが許される。スタートおよび折り返しの後、体は完全に水没していてもよいが、壁から15m地点までに頭は水面上に出なければならない。また、次の折り返しあるいはゴールタッチまで体は水面上に出なければならない。

2. 競技方法について

- (1) 組み分けは、エントリーに従い男女別・年齢区別に組み分けを行い高年齢から低年齢へ遅い組から速い組への順で行います。ただし、競技進行上の理由により、一部複数の年齢区分で組み分けを行う組もあります。

(2) リレーについて

- ・ 4×50m リレーの第1泳者の記録は新記録に申請することができるので、挑戦する選手は必ず申告してください。
- ・ 提出したオーダーどおりに泳がなかったリレーチームは失格となります。

3. スタートについて

スタート台はターン側にはありませんので、4×25m リレーの第2・4泳者はプールデッキからのスタートになります。

4. プールの上がり方

- ・ 個人種目の場合、ゴールした選手は、まだ泳いでいる選手のコースを横切らないようにプールサイド横から退水してください。（自分のレーンからも可能） また、競技役員の指示があった場合は指示に従い、他の選手の妨げにならないように注意してプールから上がってください。
- ・ リレー種目の場合、第1-3泳者はゴールタッチ後、競技役員の指示に従い、他の選手の妨げにならないよう、またタッチ板に触れないように注意してプールから上がってください。

5. 招集について

- ・ 招集所はターン側プールサイドです。自分が出場する6-8レース前までにIDカードを持って招集所にお集まりください。IDカードを提示し選手確認を受けてください。招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場できません。
- ・ リレー種目の招集は、4名が揃わないと招集受付できません。
- ・ 選手控え室が離れているので遅れないようご注意ください。

6. 申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は事前に申告が必要です。「出場申告用紙」に必要事項を記入のうえ、大会当日プール入口のインフォメーションデスクへ提出してください。

- ① 世界記録に挑戦する方： 着用水着についての申告
- ② 障がい認定を受けている方で競技規則違反になる可能性がある方
- ③ テーピングテープ等をされる方： 本来テープ等は認められませんが、やむをえず使用される方は、実際に泳ぐ状態で確認を受けてください。
- ④ リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム
- ⑤ 介助が必要な方： チームから介助者を帯同してください。介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。

7. 世界記録申請および日本記録・世界記録該当者の着用水着について

世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定の用紙に必要事項を記入のうえ、インフォメーションデスクへ必ず申告してください。また世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明するパスポートのコピーまたは、住民票のコピー（3ヶ月以内のもの）が必要となりますので準備して持ってきてください。世界記録突破者は、競技終了後、水着着用の写真を撮影します。

日本記録に関しては、レース前およびレース終了後FINA承認水着の確認をします。FINA承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められません。

8. 異議申し立て

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料5,000円を添えて本部席に提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定します。なお、**抗議の申請はチームの責任者に限られます。**（一般選手からの抗議の申請は受けません。）抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料は返金しません。その他、違反内容の問合せについては、規定用紙に記入のうえ、プール入口のインフォメーションデスクに申し出てください。

2016年度 日本マスタース水泳短水路大会 広島会場 競技予定時間

9:30	No 1.	女子	4x50mメドレーリレー	(組数1)
9:35	2.	男子	4x50mメドレーリレー	(1)
9:39	3.	女子	200m 個人メドレー	(2)
9:49	4.	男子	200m 個人メドレー	(4)
10:06	5.	女子	200m 自由形	(3)
10:20	6.	男子	200m 自由形	(4)
10:36	7.	女子	50m 背泳ぎ	(4)
10:44	8.	男子	50m 背泳ぎ	(5)
10:54	9.	女子	50m 平泳ぎ	(4)
11:02	10.	男子	50m 平泳ぎ	(6)
11:13	11.	女子	50m バタフライ	(3)
11:19	12.	男子	50m バタフライ	(4)
11:26	13.	女子	50m 自由形	(7)
11:39	14.	男子	50m 自由形	(12)
11:59	15.	混合	4x25mメドレーリレー	(3)
	昼 休 憩		(約50分・ウォーミングアップ可)	
13:00	16.	女子	100m 背泳ぎ	(2)
13:06	17.	男子	100m 背泳ぎ	(2)
13:11	18.	女子	100m 平泳ぎ	(3)
13:20	19.	男子	100m 平泳ぎ	(4)
13:32	20.	女子	100m バタフライ	(2)
13:38	21.	男子	100m バタフライ	(2)
13:44	22.	女子	100m 自由形	(3)
13:53	23.	男子	100m 自由形	(6)
14:08	24.	女子	100m 個人メドレー	(6)
14:28	25.	男子	100m 個人メドレー	(5)
14:42	26.	混合	4x25mフリーリレー	(4)
	休 憩		(約25分 タッチ板移動・ウォーミングアップ可)	
15:20	27.	女子	25m 背泳ぎ	(4)
15:27	28.	男子	25m 背泳ぎ	(4)
15:33	29.	女子	25m 平泳ぎ	(5)
15:41	30.	男子	25m 平泳ぎ	(5)
15:48	31.	女子	25m バタフライ	(5)
15:55	32.	男子	25m バタフライ	(3)
15:59	33.	女子	25m 自由形	(6)
16:08	34.	男子	25m 自由形	(10)
	休 憩		(約15分 タッチ板移動)	
16:35	35.	女子	4x50mフリーリレー	(2)
16:45	36.	男子	4x50mフリーリレー	(2)
17:00			競技終了予定	

会場見取り図

